

科目名	看護倫理学 Pathology
授業形態	講義
標準履修年次	1年次
実施学期・曜時限等	春BC学期・金曜日3・4限
実施場所	共同利用棟B107
単位数	2単位
担当教員名	水野道代 Mizuno Michiyo 竹熊カツマタ麻子 Takekuma Katsumata Asako 日高紀久江 Hidaka Kikue 大宮朋子 Omiya Tomoko 川野亜津子 Kawano Atsuko 山下美智代 Yamashita Michiyo 牟田理恵子 Muta Rieko
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント(TA)	
オフィスアワー等	随時(メールで予定を確認の上訪問すること)
授業の到達目標 (学習成果)	1 看護者の倫理綱領と看護倫理の原理論について説明できる。 2 臨床で生じる倫理的問題や葛藤について、看護倫理の原理論を題材に事例を提示することができる。 3 自らの発表内容に対する質問とコメントを理解し、討論の内容を以後の看護実践の質の向上に反映するための方向性を提示できる。 4 他の学生の発表内容を理解し、その意義と欠点を理解し、その向上のためになる質問や討論をすることができる。 5 看護者の倫理綱領や看護倫理の原理論に基づいて、倫理的な問題や葛藤を調整するために必要な検討事項を列挙することができる。 6 倫理的な問題や葛藤について関係者間で倫理的調整をおこなう際の具体策を列挙することができる。
他の授業科目との関連	
履修条件	履修要件はないが、本科目は専門看護師教育課程用に構成されている(他の授業科目との関連は専門看護師用履修モデルに掲載されている)。
授業概要	看護現場において倫理的な問題・葛藤について関係者間での倫理的調整を行うために必要な知識を教授する。
キーワード	看護倫理 nursing ethic、倫理 ethics、葛藤 dilemma
授業計画	1 (5/24)看護者の倫理綱領と看護倫理Ⅰ(講義)(水野) 2 (5/24)看護者の倫理綱領と看護倫理Ⅱ(講義)(水野) 3 (5/31)看護者の倫理綱領と看護倫理Ⅲ(討議)(水野) 4 (5/31)看護者の倫理綱領と看護倫理Ⅳ(討議)(水野) 5 (6/7)看護者の倫理綱領と専門看護師の役割・機能Ⅰ(講義)(カツマタ) 6 (6/7)看護者の倫理綱領と専門看護師の役割・機能Ⅱ(講義)(カツマタ) 医療倫理に関わる出来事を題材に、倫理的問題の本質と構造を理解し、問題に対するディベートを行う 7 (6/14)公正の原理を中心とする問題の理解と討議(水野) 8 (6/14)公正の原理を中心とする問題の理解と討議(水野) 9 (6/21)善行の原理を中心とする問題の理解と討議(山下) 10 (6/21)善行の原理を中心とする問題の理解と討議(山下) 11 (6/28)自律の原理を中心とする問題の理解と討議(山下) 12 (6/28)自律の原理を中心とする問題の理解と討議(山下) 倫理的調整を必要とする看護実践例を題材に、倫理的葛藤の本質と構造を理解し、倫理的調整の方法を討議する 13 (7/5)説明と同意に関する葛藤の事例検討(牟田) 14 (7/5)説明と同意に関する葛藤の事例検討(牟田) 15 (7/12)生殖医療に関する葛藤の事例検討(川野) 16 (7/12)生殖医療に関する葛藤の事例検討(川野) 17 (7/26)公衆衛生に関する葛藤の事例検討(大宮) 18 (7/26)公衆衛生に関する葛藤の事例検討(大宮) 19 (8/2)患者の意識障害に関する葛藤の事例検討(日高) 20 (8/2)患者の意識障害に関する葛藤の事例検討(日高)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(100%) 討議および事例検討に臨むために、討議題材のプレゼン資料、事例検討の事例を担当者が各自で作成することが必要。また各討議および事例検討に関わる出来事・事象を事前に理解するための予習が各自が必要となる。
成績評価方法	行動目標の1~6を指導に従って大旨できればC(6点)以上と判断する。行動目標の1, 2を指導に従って大旨でき、積極的に3, 4を行っているとは判断されればB(7点)以上と判定する。1~4については発表と討論の概要を討議のテーマごとに、また5, 6についてはすべての講義終了後にそれぞれA4, 1枚にまとめて提出させ、理解度を判定する。行動目標の1~4について優れていると判断され、5, 6を指導に従って大旨できると判断されればA(8-10点)以上と判定する。各コマを担当する教員が前述の基準でコマ毎に10点満点で採点し、その合計点を最終の評点とする。
教材・参考文献・配布資料等	授業中に紹介する

その他(受講生にのぞむことや 受講上の注意点等)	わからないことは、その場で質問し解決すること。徹底的に科学的、論理的、厳密な議論を行うこと。
-----------------------------	--